



# おにぎり通信

2014年3月22日（土曜） 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷周辺と銀座・日比谷公園、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

大雪にみまわれたり、寒い日がつづいたり、この冬は一段ときびしかったように思えます。でも、ようやく春のきざしを感じるようになりましたね。あと1週間ぐらいで桜の開花が見られそうです！！。その桜の花の芽（花芽）は、じつは夏が過ぎると眠りについて年を越します。そのため、花を咲かせるためには、眠っている花芽を起こしてあげることが必要で、これを「休眠打破」というそうです。冬の一定期、一定の低温（5度前後）にさらされると、休眠から覚め、その後の気温上昇とともに花芽が成長して開花に至るといわけです。冬が暖かすぎると、春先の気温が高くても開花が遅れることがあるというぐあいに、開花には、寒さも暖かさも必要なのです。なんだか子育てのコツを教えてもらったような気分になりました。

＜3月10日 福祉行動報告＞

Aさん（50代）生活保護を申請されました。



次回の福祉行動：3月24日（月）。東京駅丸の内北口地下・喫煙所脇の車輪のところに朝8時30分までに集合です。

病院に行きたい方や、体を休めたい方と一緒に「福祉事務所」や「聖イグナチオ生活相談室」まで、ボランティアが同行いたします。福祉行動は原則として毎週月曜日です。福祉行動は参加されるそれぞれの方が、ご自身の希望をご自身の言葉でハッキリと伝えることにより成り立ちます。

もより ふくしじむしょ  
最寄の福祉事務所ほか

ちゅうおうくふくしじむしょ ちゅうおうくつきじ ちゅうおうくやくしよ かい  
中央区福祉事務所・中央区築地 1-1-1 中央区役所 4階

ちよだくふくしじむしょ ちよだくくだんみなみ ちよだくやくしよ かい  
千代田区福祉事務所・千代田区九段南 1-2-1 千代田区役所 3階

せい せいかつそうだんしつ ちよだくこうじまち せい きょうかいない  
聖イグナチオ生活相談室・千代田区麴町 6-5-1 聖イグナチオ教会内

ひがしにほんだいいしんさい まる ねん た ひさいち みやざわけんじ さくひん おお ひと ころ  
東日本大震災から丸3年が経ちました。被災地では宮沢賢治の作品が多くの人々の心を  
ささ せいかつ そうだんしつ ちよだく こうじまち せい きょうかいない  
支えたといえます。「雨にも負けず／風にも負けず／(中略)／東に病気の子供あれば／  
い かんびょう にし つか はは い いね たば お みなみ し  
行って看病してやり／西に疲れた母あれば／行ってその稲の束を負い／南に死にそうな  
ひと い こわ きた けんか そしょう  
人あれば／行って怖がらなくてもいいといい／北に喧嘩や訴訟があれば／つまらないか  
らやめろといい／日照りの時は涙を流し／寒さの夏はおろおろ歩き／みんなにでくの  
ぼ一と呼ばれ／褒められもせず／苦にもされず／そういうものに／私はなりたい」

みやざわけんじ あめ いっせつ げんぶん ひらがな おふん ひょうき  
宮沢賢治の「雨ニモマケズ」の一節です(原文では平仮名の部分はカタカナで表記されています)。

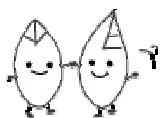
けんじ ほけきょう けいとう けんじ し せいしん  
賢治は法華経に傾倒していました。そのことから、賢治のこの詩の精神は、「菩薩行」  
(ぼさつぎょう) という仏教の言葉で表すことができるとされています。「菩薩行」とは  
ぼさつ おこな い み ぼさつ だいひょう かんのみさま じぞうさま  
「菩薩の行い」という意味です(菩薩の代表として観音様やお地蔵様があげられます)。

ぼさつ ほとけ ちから も ひとびと よ  
菩薩は、ほんとうは仏になる力を持っているのに、あえて人々のためにこの世にとど  
くる まよ ひとびと すく そんざい ぼさつ ひしん も よ  
まり、苦しみ迷える人々を救いつづける存在です。菩薩は悲心を持つゆえ、この世にと  
どまりつづけるとされています。

ひしん よ い もの くる かな きょうかん もの すく  
悲心とは、この世に生きている者たちの苦しみや哀しみに共感し、その者たちを救お  
うとする心。賢治の「雨ニモマケズ」は、この悲心にあふれています。苦しむ人、困っ  
ひと すく たす ねが  
ている人を救いたい、助けてあげたい、そんな願いにあふれています。

し けんじ し ご ほっけん てちょう か  
この詩は、賢治の死後に発見された手帳に書きつけてあったものです。

ひと み じゅんすい じぶん しんじょう とろ ぶんしょう よ もの  
人に見せるためでなく、純粹に自分の心情を吐露した文章であるからこそ、読む者の  
ころ はい きも ゆ ちから も  
心にすーっと入ってきて、気持ちを揺さぶる力を持っているのかもしれないね。



おにぎりを包んでいるラップや読み終わった通信は放置せずに、ゴミ箱に入れるなどして片付けにご協力をお願いいたします。おにぎりはかならずその日のうちにお召し上がり下さい。一人でも多くの方に召し上がっていただくため、おにぎりは一人一個でお願いいたします。

四ツ谷おにぎり仲間 連絡先：090-4959-0652 岩田